



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月2日

上場会社名 中央発條株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 5992 URL <http://www.chkk.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 高橋 德行  
 問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 小笠原 喜信 (TEL) 052-624-8539  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	64,902	2.4	975	4.2	2,468	46.3	1,521	264.6
26年3月期第3四半期	63,386	2.9	935	26.5	1,687	25.4	417	△27.1

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 5,526百万円(72.5%) 26年3月期第3四半期 3,203百万円(166.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	24.27	—
26年3月期第3四半期	6.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	93,705	55,503	55.2
26年3月期	85,596	50,129	54.9

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 51,762百万円 26年3月期 46,970百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
27年3月期	—	4.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,800	△1.3	1,800	0.7	2,300	△7.7	900	11.0	14.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	63,855,994株	26年3月期	63,855,994株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	1,161,993株	26年3月期	1,146,917株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	62,700,744株	26年3月期3Q	62,718,998株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
「参考」四半期個別財務諸表	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社の主要な得意先の国内自動車生産台数は、消費税増税などの影響により、前年度に比べ減少となりました。また、海外における当社の主要取引先の自動車生産台数は、タイでは政治的混乱などにより前年度に比べ減少となったものの、北米や中国では前年度を上回る結果となりました。

このような状況のなか、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は649億2百万円となり、前年同四半期に比べ15億1千6百万円の増収(2.4%増)となりました。

損益の状況につきましては、営業利益は前年同四半期に比べ3千9百万円増益(4.2%増)の9億7千5百万円となりました。また、経常利益は前年同四半期に比べ7億8千万円増益(46.3%増)の24億6千8百万円、四半期純利益は前年同四半期に比べ11億4百万円増益(264.6%増)の15億2千1百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、売上高はセグメント間の売上高を含んでおります。

[日本]

売上高486億3千2百万円(前年同四半期比3.4%減)、営業利益13億8千3百万円(同31.1%減)となりました。

[北米]

売上高80億3千4百万円(前年同四半期比12.0%増)、営業利益3億8千万円(同97.8%増)となりました。

[中国]

売上高51億7千5百万円(前年同四半期比26.9%増)、営業利益1億3千6百万円(同283.0%増)となりました。

[アジア]

売上高81億4千1百万円(前年同四半期比2.7%増)、営業利益2億3千2百万円(前年同四半期は1千3百万円の利益)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は416億7千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億6千4百万円増加(8.5%増)いたしました。これは主に現金及び預金の増加(15億8千万円)と受取手形及び売掛金の増加(12億4千9百万円)によるものであります。固定資産は520億3千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ48億4千4百万円増加(10.3%増)いたしました。これは主に投資有価証券の増加(37億6千8百万円)と有形固定資産の増加(10億3千6百万円)によるものであります。

この結果、総資産は937億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ81億8百万円増加(9.5%増)いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は223億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億6千2百万円増加(4.0%増)いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の増加(16億1千2百万円)と賞与引当金の減少(7億8千5百万円)によるものであります。固定負債は158億9千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億7千3百万円増加(13.4%増)いたしました。これは主に繰延税金負債の増加(15億3百万円)によるものであります。

この結果、負債合計は、382億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億3千5百万円増加(7.7%増)いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は555億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ53億7千3百万円増加(10.7%増)いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加(24億5千6百万円)、利益剰余金の増加(11億1千5百万円)及び為替換算調整勘定の増加(10億9千5百万円)によるものであります。

この結果、自己資本比率は55.2%(前連結会計年度末は54.9%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年10月30日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、第2四半期連結会計期間の期首より、持分法適用の関連会社であった天津隆星弹簧有限公司(中国)の出資持分を追加取得して子会社化したため、連結の範囲に含めております。また、当第3四半期連結会計期間の期末において、CENTRAL SPRING, INC.(北米)は清算が終了したため、連結の範囲から除外しております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更しております。割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が146,113千円減少し、利益剰余金が94,959千円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

### (4) 追加情報

(返品調整引当金の計上)

一部の国内連結子会社において、季節商品であるタイヤチェーンの返品に備えるため、第3四半期連結累計期間の売上高に対して過去の返品実績率に基づく将来の返品見込額を返品調整引当金として計上しております。

当第3四半期連結会計期間末における計上額は216,597千円であります。

なお、タイヤチェーンの返品は当連結会計年度末までに完了するため、当引当金は当連結会計年度末には全額を取り崩す予定です。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,160,997	12,741,147
受取手形及び売掛金	16,132,942	17,382,004
商品及び製品	2,350,344	2,463,735
仕掛品	1,918,347	2,022,171
原材料及び貯蔵品	4,464,349	4,826,425
繰延税金資産	999,068	943,373
未収入金	363,744	215,651
その他	1,030,838	1,092,372
貸倒引当金	△13,965	△15,418
流動資産合計	38,406,667	41,671,465
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	27,041,059	28,185,026
減価償却累計額	△19,613,614	△20,326,190
建物及び構築物(純額)	7,427,444	7,858,835
機械装置及び運搬具	54,514,594	57,920,520
減価償却累計額	△45,187,943	△47,603,191
機械装置及び運搬具(純額)	9,326,651	10,317,328
土地	9,274,255	9,387,140
建設仮勘定	3,271,764	2,712,148
その他	8,793,518	9,182,494
減価償却累計額	△7,668,973	△7,996,966
その他(純額)	1,124,544	1,185,528
有形固定資産合計	30,424,661	31,460,982
無形固定資産		
のれん	2,598	28,807
その他	175,030	192,060
無形固定資産合計	177,628	220,868
投資その他の資産		
投資有価証券	14,504,355	18,272,742
関係会社出資金	861,772	1,005,655
長期前払費用	335,042	386,026
繰延税金資産	595,923	377,359
その他	345,253	365,140
貸倒引当金	△54,729	△54,671
投資その他の資産合計	16,587,619	20,352,252
固定資産合計	47,189,909	52,034,102
資産合計	85,596,576	93,705,568

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,823,183	14,436,152
短期借入金	1,968,799	2,290,253
1年内返済予定の長期借入金	59,583	284,110
未払金	1,077,020	450,026
未払費用	1,659,582	1,907,896
未払法人税等	634,460	228,184
賞与引当金	1,534,418	748,712
役員賞与引当金	89,548	66,584
製品保証引当金	844,687	178,061
返品調整引当金	—	216,597
その他	750,683	1,497,796
流動負債合計	21,441,967	22,304,375
固定負債		
長期借入金	5,704,410	5,492,032
繰延税金負債	4,072,060	5,576,006
役員退職慰労引当金	290,163	313,031
退職給付に係る負債	2,869,658	2,616,829
資産除去債務	112,499	114,430
その他	975,888	1,785,697
固定負債合計	14,024,680	15,898,028
負債合計	35,466,647	38,202,403
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,837,208	10,837,208
資本剰余金	11,128,923	11,128,923
利益剰余金	19,143,165	20,258,371
自己株式	△549,122	△553,853
株主資本合計	40,560,175	41,670,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,168,132	10,624,466
海外子会社の土地再評価差額金	250,420	250,420
為替換算調整勘定	△898,244	197,600
退職給付に係る調整累計額	△1,109,557	△980,527
その他の包括利益累計額合計	6,410,751	10,091,961
新株予約権	5,236	—
少数株主持分	3,153,766	3,740,553
純資産合計	50,129,928	55,503,165
負債純資産合計	85,596,576	93,705,568



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	63,386,379	64,902,649
売上原価	55,654,000	57,285,763
売上総利益	7,732,378	7,616,886
返品調整引当金繰入額	183,682	216,597
差引売上総利益	7,548,696	7,400,289
販売費及び一般管理費	6,613,125	6,424,979
営業利益	935,570	975,309
営業外収益		
受取利息	9,785	13,181
受取配当金	326,461	436,976
持分法による投資利益	2,787	—
為替差益	365,352	844,129
その他	160,186	374,598
営業外収益合計	864,573	1,668,885
営業外費用		
支払利息	86,739	96,535
持分法による投資損失	—	3,592
その他	25,522	75,404
営業外費用合計	112,261	175,533
経常利益	1,687,882	2,468,662
特別利益		
固定資産売却益	38,498	2,196
新株予約権戻入益	10,755	5,236
段階取得に係る差益	—	118,688
その他	—	18,352
特別利益合計	49,253	144,473
特別損失		
固定資産除売却損	6,795	2,297
減損損失	14,244	8,741
関係会社清算損	—	228,305
製品保証引当金繰入額	820,000	129,051
その他	93,745	—
特別損失合計	934,786	368,395
税金等調整前四半期純利益	802,349	2,244,740
法人税、住民税及び事業税	457,510	390,602
法人税等調整額	△75,418	266,501
法人税等合計	382,091	657,104
少数株主損益調整前四半期純利益	420,257	1,587,636
少数株主利益	2,845	65,768
四半期純利益	417,412	1,521,867

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	420,257	1,587,636
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,264,907	2,462,072
為替換算調整勘定	467,520	1,429,030
退職給付に係る調整額	—	128,267
持分法適用会社に対する持分相当額	50,661	△80,340
その他の包括利益合計	2,783,089	3,939,029
四半期包括利益	3,203,347	5,526,665
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,064,305	5,203,077
少数株主に係る四半期包括利益	139,042	323,588

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	46,124,189	7,171,394	3,166,927	6,923,866	63,386,379
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,223,524	1,635	912,960	1,006,283	6,144,404
計	50,347,714	7,173,030	4,079,887	7,930,150	69,530,783
セグメント利益	2,008,462	192,245	35,596	13,493	2,249,797

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,249,797
未実現利益の消去等	△15,712
全社費用(注)	△1,298,513
四半期連結損益計算書の営業利益	935,570

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門に関わる費用であります。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	45,692,562	8,034,083	4,134,255	7,041,747	64,902,649
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,939,695	741	1,041,140	1,099,650	5,081,227
計	48,632,258	8,034,825	5,175,396	8,141,397	69,983,876
セグメント利益	1,383,347	380,212	136,342	232,911	2,132,814

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,132,814
未実現利益の消去等	30,428
全社費用(注)	△1,187,933
四半期連結損益計算書の営業利益	975,309

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門に関わる費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
(のれんの金額の重要な変動)

「中国」セグメントにおいて、持分法適用の関連会社であった天津隆星弹簧有限公司の出資持分を追加取得し、連結子会社としております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間において32,008千円であります。

## 4. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更したことに伴い、報告セグメントの退職給付債務及び勤務費用の計算方法を同様に変更しております。

当該変更は「日本」のセグメント利益に影響を及ぼしますが、当第3四半期連結累計期間の「日本」のセグメント利益に与える影響は軽微であります。

【参考】四半期個別財務諸表(要約)(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

## 貸借対照表

(単位:千円)

科目	期別	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)	前事業年度 (平成26年3月31日)
(資産の部)			
<b>流動資産</b>		<b>25,349,675</b>	<b>23,579,055</b>
現金預金		7,725,328	5,581,991
受取手形及び売掛金		11,228,105	11,895,067
その他		6,396,241	6,101,996
<b>固定資産</b>		<b>48,707,064</b>	<b>44,942,557</b>
有形固定資産		16,951,731	17,688,531
無形固定資産		151,989	130,924
投資その他の資産		31,603,343	27,123,101
<b>資産</b>		<b>74,056,739</b>	<b>68,521,613</b>

科目	期別	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)	前事業年度 (平成26年3月31日)
(負債の部)			
<b>流動負債</b>		<b>14,189,859</b>	<b>14,264,054</b>
<b>固定負債</b>		<b>12,457,167</b>	<b>10,272,391</b>
<b>負債計</b>		<b>26,647,026</b>	<b>24,536,445</b>
(純資産の部)			
<b>資本金</b>		<b>10,837,208</b>	<b>10,837,208</b>
<b>資本剰余金</b>		<b>11,128,923</b>	<b>11,128,923</b>
<b>利益剰余金</b>		<b>15,424,715</b>	<b>14,437,397</b>
自己株式		△553,853	△549,122
評価・換算差額等		10,572,718	8,125,524
新株予約権		-	5,236
<b>純資産計</b>		<b>47,409,712</b>	<b>43,985,167</b>
<b>負債・純資産</b>		<b>74,056,739</b>	<b>68,521,613</b>

## 損益計算書

(単位:千円)

科目	期別	当第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	前第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
<b>売上高</b>		<b>39,041,236</b>	<b>40,821,294</b>
売上原価		36,101,784	37,196,883
<b>売上総利益</b>		<b>2,939,452</b>	<b>3,624,410</b>
販売費及び一般管理費		3,499,190	3,733,750
<b>営業損失(△)</b>		<b>△559,738</b>	<b>△109,339</b>
営業外収益		2,239,730	1,736,079
営業外費用		69,356	200,710
<b>経常利益</b>		<b>1,610,635</b>	<b>1,426,029</b>
特別利益		285,086	10,755
特別損失		130,461	823,044
<b>税引前四半期純利益</b>		<b>1,765,261</b>	<b>613,739</b>
法人税、住民税及び事業税		△74,997	91,105
法人税等調整額		446,279	79,066
<b>四半期純利益</b>		<b>1,393,979</b>	<b>443,567</b>

(注) 上記の四半期個別財務諸表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成した四半期財務諸表の一部科目を集約して表示しており、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

## 連結情報

(1) 連結経営成績 (百万円)

	当第3四半期		前第3四半期		増減		通期予想	
売上高	64,902	(100.0)	63,386	(100.0)	+1,516	(+2.4)	83,800	(100.0)
営業利益	975	(1.5)	935	(1.5)	+39	(+4.2)	1,800	(2.1)
経常利益	2,468	(3.8)	1,687	(2.7)	+780	(+46.3)	2,300	(2.7)
当期純利益	1,521	(2.3)	417	(0.7)	+1,104	(+264.6)	900	(1.1)

(2) 当第3四半期の利益の主な増減要因（対前年同期比較） (百万円)

増益要因		減益要因	
直材費改善等	790	売上構成変化による付加価値減	470
その他経費の減 他	269	売価変動	260
		為替変動	290
計	1,059	計	1,020
<b>営業利益 39 百万円 増益</b>			
為替差損益	478		
受取配当金の増	110		
その他営業外収益の増 他	153		
計	1,800	計	1,020
<b>経常利益 780 百万円 増益</b>			
製品保証引当金の繰入差額	690	関係会社清算損	228
段階取得に係る差益	118	法人税等、法人税等調整額 他	256
計	2,608	計	1,504
<b>四半期純利益 1,104 百万円 増益</b>			

(3) 連結の範囲

連結子会社数 22社（海外11社・国内11社）

※ 当第3四半期連結会計期間の期末において、CENTRAL SPRING, INC.（北米）は清算が終了したため、連結の範囲から除外しております。

(4) 連結財政状態 (百万円)

	当第3四半期	前期	増減
総資産	93,705	85,596	+8,108
純資産	55,503	50,129	+5,373
自己資本比率(%)	55.2	54.9	+0.3ポイント

(5) 製品別売上高 (百万円)

	当第3四半期		前第3四半期		増減	
シャシばね	20,977	(32.3)	19,688	(31.1)	+1,288	(+6.5)
精密ばね	14,941	(23.0)	14,675	(23.2)	+266	(+1.8)
ケーブル	17,075	(26.3)	17,056	(26.9)	+18	(+0.1)
その他	11,908	(18.3)	11,964	(18.9)	△56	(△0.5)
合計	64,902	(100.0)	63,386	(100.0)	+1,516	(+2.4)

(6) 設備投資実績 (百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	前期
設備投資額	1,879	2,472	3,457
減価償却費	2,481	2,416	3,296